

『落窪物語』における人物造型の研究

Figure modeling in *Ochikubo monogatari*

笠松 紗希

Saki Kasamatsu

大妻女子大学大学院 人間文化研究科 言語文化学専攻 日本文学専修 修士課程

キーワード：落窪物語，人物造型，会話文

Key words : *Ochikubo monogatari*, Figure modeling, Dialogue

1. 研究目的

本研究は『落窪物語』の主人公である姫君と右近少将を中心として、物語に登場する人物造型について研究するものである。

本文の綿密な読みを通して、作品の解釈を更新し、人物造型について分析を行っていく。具体的には、姫君と右近少将の二名を対象として、地の文、会話文、和歌を読み込み、性格やその変化などを調べ、どの時点で、誰が、どのような行動で、どう変化したのかという諸点について明らかにしていく。結果として、『落窪物語』の人物造型の方法を明らかにするものである。

『落窪物語』は文学史において欠かせない、重要な物語文学である。そのため、人物造型に関してもすでに多くの知見が積み重ねられている。新機軸を打ち出すことは非常に難しい。しかし、姫君と少将だけでなく、阿漕や惟成といった登場人物にまで視野を広げ、多くの人物をまとめて取り上げてゆくことで、少しでも先行研究との差異化を図っていきたい。

2. 研究実施内容

まず右近少将の人物造型から研究に着手した。大原智美氏（『落窪物語』論—少将道頼の人物造型を通して—、『国文目白』52号、2013年）、畑恵里子氏（『王朝継子物語と力—落窪物語からの視座—』、新典社、2010年）などの研究者による先行研究をまとめ、『落窪物語』の登場人物がどのように研究されているのかという点についてまとめることから始めた。そうした先行研究のまとめの結果として、右近少将が姫君と出会うことによって、色好みの男性から女君のみを一途に愛する男性へと変化したことが描かれており、当時の結婚

相手として「理想的な男性」という描かれ方をしていたという理解が通説として把握できた。ここまでの先行研究のまとめを第一段階とし、すでに修士論文の一部である第1章第1節として執筆を行っている。現在は右近少将に関する重要な箇所を抽出し、精読している段階である。精読した上で、どの段階、どの時点で彼の性格が変化したのかを明確にすることを第二段階とし、第1章第2節として執筆中である。

また、上記と同時並行で姫君の先行研究についても収集、精読を行った。現時点の先行研究の収集と本文の精読で把握している基礎的かつ重要なポイントは以下の3点である。

1. 高貴な生まれであること
2. 継子いじめを受けていたこと
3. 「縫製行為」が彼女自身の社会的地位を上げたこと

しかし彼女については先行研究の収集や考察がまだ不十分であるため、以上の3点についてさらに先行研究の収集を行い、右近少将と同じように重要な箇所を抽出して精読していきたい。姫君に関しては特に「縫製行為」を中心に精読する。そして、どこで、どのように彼女の社会的地位が上がったのかについて、明確にしていく。以上の点を修士論文では第2章の第1節、第2節とする。

3. まとめと今後の課題

以上が本研究の現時点の成果である。本研究は必ずしも当初の予定通りには進んでおらず、やや遅れている状況にある。本来であれば、姫君に関する研究はこの段階でまとめにかかっているはずであった。この点を反省し、今後はさらに研究を発展させるべく課題に取り組んでいきたい。

先述した通り、落窪の姫君に対する先行研究の調査はまだ不十分であるため、論文の収集とまとめを中心にまず行っていく。姫君については、北の方や右近少将の母君の反応などを見ると、「縫製行為」が彼女の社会的地位を上昇させたというポイントはほぼ間違いないだろうと見ている。しかし、その「縫製行為」について考察している論文は現在二本ほどしか見つけておらず、「縫製行為」が社会的地位を確立するために必要であったと結論付けるにはまだ根拠が弱いと感じられる。そのため、さらに本文の精読や当時の文化風俗の調査などを行いたい。また、右近少将が「理想の男君」として描かれる理由についても私なりの考えをまとめ、『落窪物語』における彼の意義について結論を出したい。

姫君の人物造型の考察を終えたのちに、可能な

限り、阿漕や惟成の人物像も考察し、総合的に『落窪物語』の人物造型の方法を明らかにし、この物語の特質を闡明したいと考えている。

4. この助成による発表論文等

学会発表

「落窪物語の女君と男君の人物造型」(大学院言語文化学専攻 日本文学専修 大学院生研究発表会, 2022年7月21日)

付記

本研究は大妻女子大学人間文化研究所 令和4年度大学院生研究助成(B)(課題番号 DB2209)「『落窪物語』における人物造型の研究」より研究助成を受けたものです。